

大人の発達障害と自殺問題を考える。

※参加申込みが必要です。

参加費無料

※個別の相談はできません。
あらかじめご了承ください。

松山自殺防止センターが行っている電話相談では、心の病、また発達障害と思われる方が相談を寄せてこられます。

多くの方は、主に人間関係について悩まれ、孤立し、孤独感を深めています。

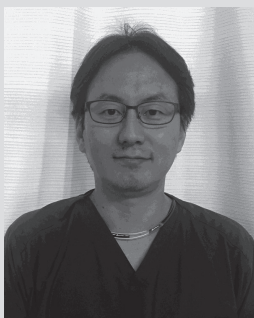
うまく信頼関係を結べない、誰からも認めてもらえない。引きこもったり、攻撃的になったり、なかには自分を傷つけてしまう方もおられます。幼少期には「変な子供」として周りからみられ、いじめの対象になることもあり、そのトラウマから抜け出すことができず苦しんでいる方もおられます。

そのような苦しみから抜け出せずに大人になり、「自殺したい」という思いを抱えた方にどのように対応すればいいのか、特に発達障害と自殺について考える勉強会です。

ぜひ、ご参加いただけますよう、お願いします。



講師



大内衆衛（精神科医師）

おおうち しゅうえ

東京共済病院
精神科心療内科勤務

精神科医。医学部を卒業後、都内の病院で研修し、東京大学医学部附属病院精神神経科に入局。2016年4月から現職。専門は統合失調症だが、日々の臨床（入院患者、外来患者への対応及び地域での活動）では精神科全般に携わる。

自殺対策との関わりについては、精神科臨床の最大の課題の一つが「患者の自殺をどう防ぐか」ということであるが、一方で自殺の予防は単一の分野からのアプローチのみでは成し得ない。自殺は経済の問題であり、政治の問題であり、家族の問題であり、学校の問題であり、職場の問題であり、延いては社会全体の問題である。そうした考えに基づき、各種 NPO の活動、過量服薬の患者対策としての行政及び病院間の連携、東京大学学内の学生及び若手研究者の自殺対策、東京都 23 区職員の精神保健相談、過労自殺の問題等々に関わっている。

2018 2月17日(土) 13:30~16:30

会場：愛媛大学 愛媛大学法文棟本館 8階大会議室
愛媛県松山市文京町3番

※愛媛大学へは、できるだけ公共交通機関をご利用の上、お越しください。駐車場は限りがあり、停められない場合があります。車で来られる場合は、近所のパーキングをご利用ください。

募集50名

募集締め切り2月10日

定員になり次第締め切らせていただきます。

参加申込

参加申込は、右の申込書に必要事項を記入して、FAX でお送りください。または必要事項を電子メールでお送りください。

FAX : 089-941-1890

電子メール :
mspc@samba.ocn.ne.jp

お問い合わせ：事務局

電話 089-941-1890

(10時～18時にお願ひします。)

支援者のための勉強会 II 発達障害と自殺問題を考える。

参加申込書

※お知らせ：勉強会は支援者のための内容となっています。当事者の方は参加をご遠慮ください。

氏名

男・女 (歳)

連絡先 住所

電話

FAX

Eメール

職業

自殺予防活動・傾聴ボランティア 等

※活動の内容をご記入ください。